

三心を磨く

学校だより NO. 43 (最終号)
令和2年 3月18日(水) 発行
須坂市立東中学校
文責: 金井 勝久 (教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

令和元年度 3学期終業式 校長講話

「想定外の出来事の中でも、ずっと成長し続ける皆さんへ」

48日間の予定が、想定外の臨時休業となり、36日間の3学期となりました。

本来であれば、今日までの間、3年生は自らの進路を切り開くために、そして、残り少ない中学校での友との一日一日を、惜しみながら過ごすはずでした。

2年生は、初めての生徒総会を終え、心の込もった3年生を送る会に向けて学年一丸となって取り組むはずでした。

1年生は、新入生説明会を成功させ、進級に向けて更に成長を目指すはずでした。突然のことで、本来予定していた大事な12日間が失われたことは、大変残念なことでした。



しかし、そうは言っても、36日間の3学期の中で、皆さんは確実に学びを深め、成長を遂げていたと思います。

【1学年:2/6 新入生説明会の学年合唱より】

3年生は私立高校等の入試、公立高校の前期選抜、後期選抜の出願と、人生で初めて自らの力で進路を切り拓く場面に向き合い、そのための努力を重ねていました。一方で、合唱練習など、卒業に向けた準備も進めていました。また、生徒総会では、2年生に引き継いだバトンを確かなものにすべく、積極的に質問・意見・要望を投げかける姿がありました。

2年生は、生徒会を引き継いだ自覚が、日々の活動に形となって現れていました。もちろん失敗もあったでしょうが、失敗があるからこそ学ぶことが多いのです。その延長線上にあった生徒総会では、しっかり準備を進めてきたことがはっきりとわかり、緊張しながらも精一杯総会を成功させようとする姿がありました。役員以外の皆さんからも沢山の質問・意見・要望がだされ、学年全体で学校を引っ張っていこうという高い意識が感じられました。



【2/27: 新生徒会による初めての「生徒総会」】

1年生は、新入生説明会に向け、役割を分担して進行計画や説明原稿を作成し、準備を進めていました。当日は緊張しながらも、しっかりと自分の役割を果たし、説明会を成功させることができました。生徒総会でも、1年後の自分たちの姿を重ね、進級への自覚を高めることができました。

さて、今回の臨時休校を通して、皆さんはどんなことを感じ、考え、学んだのでしょうか。当たり前のように訪れる一日一日が、決して当たり前ではないのだということ、当たり前のように過ごす一日一日が、実はかけがえのないものだということ、私も、皆さんも改めて学んだのではないのでしょうか。そして、このような状況だからこそ、逆にチャンスと捉えて、時間の使い方を自分で工夫したり、自主学習や読書に挑戦したりして、「学ぶ心」「鍛える心」を磨い

て欲しいと思います。さらに、新型コロナウイルスに関わって心ない噂や差別・いじめが日本に限らず世界中で発生している事実を受け止め、正しい知識を得る努力をして「思いやる心」を磨いて欲しいと願います。まだ、新型コロナウイルスによる感染拡大の終わりは見えませんが、今後も、状況がどう変化していくのか見通しが持っていない状況ですが、不安なのは私たちだけではありません。今できること、今すべきことの積み重ねで困難を乗り越えていきましょう。

最後に、この後に行われる卒業式には、残念ながら1・2年生は参列することができません。卒業生との別れを惜しみ、新たな門出を祝うことができません。ですから、この後の校歌は、令和元年度の全校生徒で歌う最後の校歌になります。一人ひとり思いを込めて精一杯歌って欲しいと思います。【3学年：東祭後集合写真】



◆◆◆ お世話になりました ～本年度転退職する教職員の紹介～ ◆◆◆

令和元年度末の人事異動で、以下の8名の教職員が転退職することとなりました。お世話になりました。東中学校保護者・地域の皆さまには、常に温かいご支援をいただきました。ありがとうございました。

8名の先生方におきましては、勤務した期間に違いはありますが、東中学校の生徒のために、それぞれがお力を尽くしてくださいました。本当にありがとうございました。

- 金井 勝久 (教頭) → 上田市立第三中学校へ
- 齊藤 正一 (教務主任・1年2組担任・国語科・陸上部) → 長野市更北中学校へ
- 前川 和夫 (3年副任・生徒指導主事・保健体育科・陸上部) → 退職
- 小林 ゆかり (せせらぎ担任・3年副任・美術科・美術部) → 須坂市立常盤中学校へ
- 佐藤 雅美 (3年副任・進路指導主事・音楽/英語科・吹奏楽部) → 高山村立高山小学校へ
- 友田 直樹 (3年1組担任・研修主任・技術家庭科・女バレ部)
→ 上田市長和町中学校組合立依田窪南部中学校へ
- 星野 友実 (3年2組担任・生徒会主任・数学科・吹奏楽部) → 伊那市立東部中学校へ
- 戸谷 由美 (1年副任・英語科・PTA 教養部主任・卓球部) → 小布施町立小布施中学校へ

本日、男子35名、女子20名 計55名の卒業生が、東中学校を巣立っていきました。

この3年間でふり返り、中学校の3年間は生徒たちが、身も心も大きく成長するものと改めて感じさせられました。一人ひとりが大きく成長し、そして今、羽ばたいていきます。

保護者の皆様、そして地域の方々、3年間、本校の教育活動にご理解・ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。
東中学校 校長 島田 浩幸

◆◆◆ 連絡 ◆◆◆ ○明日から「春休み」となります。3月2日(月)より、「新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校」となりましたが、急な決定にもかかわらず、保護者様のご協力の下、生徒たちはしっかりと過ごしてきてくれたように思います。本当にありがとうございました。しかし、まだ予断がゆるされない状況であることには変わりません。明日からの春休みにおいても、引き続きご協力ください。

また、3月30日(月)は、「新年度の準備」を予定しています。1・2年生は「8:15まで」に登校してください。

4月6日(月)に行われる「入学式の準備」や「教室移動」「清掃」「学級活動」などを行います。

尚、引き続き学校からの連絡は「連絡メール」や「ホームページ」で行います。ご確認ください。

春休みは、3月19日(木)～4月5日(日)までです。よい「準備の時間」にしてください。よろしくお願ひします。

※それでは体調や安全に気をつけて、充実した春休みにしてください。ありがとうございました。(金井 勝久)